

尼崎最古の洋館・工業都市尼崎のシンボル 旧尼崎紡績本社事務所(前ユニチカ記念館) をご案内します

尼崎市東本町1-50に所在する明治33年(1900)竣工の旧尼崎紡績本社事務所(前ユニチカ記念館)は、尼崎市内現存最古の洋館であり、尼崎が工業都市として発展する契機となった尼崎紡績に関して唯一現存している大変貴重な歴史遺産です。令和5年3月に尼崎市所有となり現在は尼崎市立歴史博物館が管理しています。令和7年度より敷地については公開していますが建物は耐震補強等の整備未了のため通常内部非公開としています。歴史博物館では年数回、公募による建物内部の見学会を実施していますが、令和8年からはグループでの見学希望があれば建物内部を案内することにします。ご希望のグループは以下を参照の上、お申し込みください。

- ・10名から30名程度のグループに限ります。グループの種類や市内市外は問いませんが、児童生徒のグループには内容的に難しいです。
- ・見学時間は約1時間です。現地集合・現地解散となります。
- ・敷地には北門からお入りいただき、建物には南側の正面玄関からお入りください。
- ・駐車場はありませんので自動車では来館できません。自転車・バイクは駐輪可能です。
- ・歴史博物館の休館日(月曜日、月曜日が祝休日の場合は直後の平日)は実施しません。
- ・担当者の勤務・業務の都合や建物・敷地の工事、点検、修理、調査等により受入不可の日がありますので、必ず事前に担当者と電話で日時の調整を行なってください。

尼崎市立歴史博物館文化財担当 担当:桃谷 電話06-6489-9801

- ・日時の調整ができましたら、「尼崎市市政出前講座申込書」(裏面)をご提出ください。

メール ama-rekihakubunka@city.amagasaki.hyogo.jp

ファクス 06-6489-9800

- ・参加費は無料ですが、尼崎市文化財保存活用基金への募金をお願いしております。

